

公 告

分任契約担当官
陸上自衛隊静内駐屯地
第324会計隊静内派遣隊長 鈴木 隆司

以下のとおり一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」及び「契約条項」を承知のうえ参加されたい。

1 入札事項

契約実施計画番号	調 達 要 求 番 号	物 品 番 号	仕 様 書 番 号				
4LY61SY00480	4MN51AD0029 0001		17				
品名 または 件名							
炉筒煙管ボイラー洗缶役務							
部品番号 または 規格							
仕様書のとおり							
使用器材名							
数 量	単 位	銘 柄	使 用 期 限 等	グ ル ー プ	指 定	検 査	包 装
1.00	ST						
納地または工事場所				引 渡 場 所			
陸上自衛隊静内駐屯地				静内駐業管理科 長根事務官 386			
搬入場所				納 期 または 工 期			
静内駐業管理科				令和6年11月29日（金）			

2 競争参加資格

次のいずれかであること
全省庁統一資格の「役務の提供等」に係る等級がC、D等級であること
ただし、細部は注意事項による。

3 契約条項を示す場所

陸上自衛隊静内駐屯地第324会計隊静内派遣隊及び北部方面会計隊ホームページ

4 説明会及び入札執行の日時場所

説明会日時場所：
入札日時場所：令和6年6月4日（火）9時30分 業務隊 会議室

5 保証金

入札保証金：免除 契約保証金：免除

6 落札決定方式及び契約方式

落札決定方式：総品目総額 契約方式：一般競争

7 注意事項

(1) 入札に参加する者に必要な資格

- ア 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- イ 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
- ウ 全省庁統一資格申請において、第2項「競争参加資格」の格付を有するもので北海道地域に競争参加資格を有する者（資格審査結果通知書（写し）を入札時に提出）
- エ 契約担当官等から指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- オ 「入札及び契約心得」を厳守している者。
- カ 別紙第1「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等」に該当しない者でないこと。

(2) 適用する契約条項

- 「役務請負契約条項」
- 「談合等の不正行為に関する特約条項」
- 「暴力団排除に関する特約条項」

(3) 保証金等に関する事項

- ア 入札保証金：免除。ただし、落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合には、落札者が契約締結に応じないものとみなし、落札価格の100分の5に相当する金額を違約金として徴収する。
- イ 契約保証金：免除。ただし、契約者が契約を履行しない場合は、落札価格の100分の10以上を違約金として徴収する。

(4) 入札の無効

- ア 第2項に示した競争入札に参加する者に必要な資格のない者が行った入札
- イ 入札に関する条項に違反した入札
- ウ 入札開始時刻に遅れた者の入札
- エ 入札金額及び入札者の氏名が判別し難い入札
- オ 暴力団排除に関する誓約を実施していない者の入札及び誓約に虚偽があった場合又は誓約に反する事態が生じた場合
- カ 電報・電話・FAXによる入札

(5) 契約書の作成

落札者は落札決定後遅滞なく契約書を作成する。

(6) 落札決定方式

総額により決定する。落札決定に当たっては、入札(見積)書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、入札(見積)者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札(見積)書に記載すること。なお、落札者となるべき最低入札者が2人以上ある場合は、抽選により落札者を決定する。

(7) 再度入札

再度入札は、直ちに実施する。但し、郵便による入札がある場合の再度入札は、官側の指定する日時とする。

(8) その他

- ア 郵便による入札は認める。その際、封筒には「(入札件名) 入札書在中」と明記するとともに、6月3日(月)17時までに第324会計隊静内派遣隊へ必着させること。
この際、下記担当者に電話にて到達の確認を行うこと。
- イ 入札に参加する者は「資格審査結果通知書」の写しを提出すること。
- ウ 代理人による入札の場合は、委任状を提出すること。
- エ 入札者は次の文面を入札書に記載し、暴力団排除に関する誓約をするものとする。
「当社(私・個人の場合)、当団体(団体の場合)は、「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項を承諾のうえ入札致します。また、「入札及び契約心得」に定める暴力団排除に関する事項について誓約します。
- オ 入札及び契約事項に関する問い合わせ先
陸上自衛隊静内駐屯地 第324会計隊静内派遣隊 (担当:玉井)
TEL: 0146-44-2121 (内線350)
FAX: 0146-44-2121 (内線352)
- キ 仕様書等に関する問い合わせ先
陸上自衛隊静内駐屯地 業務隊 管理科 (担当:長根)
TEL: 0146-44-2121 (内線386)

(9) 公告掲示場所及び期間

- ア 掲示場所
新ひだか町商工会、新ひだか町役場、静内駐屯地第324会計隊静内派遣隊、東千歳駐屯地第324会計隊北部方面会計隊HP: <http://www.mod.go.jp/gsd/nae/fin/index.html>
- イ 掲示期間
令和6年5月17日(金)~令和6年6月4日(火)

装備品等及び役務の調達に係わる指名停止等

- 1 防衛省大臣官房衛生監、運用企画局長、経理装備局長又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- 2 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- 3 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りでない。
- 4 第2号の「資本関係又は人的関係にある」場合とは、次に定める基準のいずれかに該当する場合をいう。
 - (1) 資本関係がある場合
次のア又はイに該当する二者の場合。ただし、アについては子会社（会社法（平成17年法律第86号）第2条第3号及び会社法施行規則（平成18年法務省令第12号）第3条の規定による子会社をいう。以下同じ。）又は、イについて子会社の一方が会社更正法（昭和27年法律第172号）第2条第7項に規定する更正会社（以下「更正会社」という。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）第2条第4号に規定する再生手続（以下「再生手続」という。）が存続中の会社である場合を除く。
ア 親会社（会社法第2条4号及び会社法施行規則第3条の規定による親会社をいう。以下同じ。）と子会社の関係にある場合。
イ 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合。
 - (2) 人的関係がある場合
次のア又はイに該当する二者の場合。ただし、アについては、更正会社又は再生手続存続中の会社である場合は除く。
ア 一方の会社の役員（常勤又は非常勤の取締役、会計参与、監査役、執行役、理事、監事その他これらに準ずる者をいい、社外役員を除く。以下の号において同じ。）が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合。
イ 一方の会社の役員が、他方の会社の会社更正法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を現に兼ねている場合。
ウ (1)及び(2)に掲げる場合のほか、資本構成又は人的構成において関連性のある一方の会社による落札が他方の会社に係る指名停止等の措置の効果を事実上減殺するなど(1)又は(2)に掲げる場合と同視し得る資本関係又は人的関係があると認められる場合。

炉筒煙管ボイラー洗缶役務

図名表紙		仕様書 番号		17		図番 1/3	
業務隊長	管理科長	営繕班長	工事企画	管財	ボイラー係長		設計者
静内駐屯地業務隊管理科		令和6年5月13日		作成者		長根周平	

仕様書

- 1 役務件名： 炉筒煙管ボイラー洗缶役務
- 2 実施場所： 日高郡新ひだか町静内浦和125 陸上自衛隊静内駐屯地 #68ボイラー室
- 3 役務概要： ㈱タカオ FTH-20 (1号缶及び2号缶ボイラー) 2基の洗缶整備
(1) 安全弁の清掃
(2) 燃焼調整等
(3) ボイラー性能検査立会 (7月及び9月)

- 4 一般事項
(1) 総則
本役務仕様書は、「炉筒煙管ボイラー洗缶役務」について必要な事項を規定する。
(2) 施工
本役務の仕様書は、本役務仕様書によるほかは国土交通省大臣官房官務部監修『建築保全業務共通仕様書』に基づき実施する。
(3) 定義
本役務仕様書の内容に明記の無いとき、又は疑いを生じたときにはすべて監督官と協議する。
(4) 書類手続
書類手続に必要な書類等は、監督官の指示に従い延滞なく提出する。
(5) 役務写真

分類	規格	撮影箇所	焼付部数
着手前 作業中 完了時	サービズ版以上 デジタルカメラの場合 は150万画素数以上	監督官の 指示による	1部

- (6) 跡片付け
役務完了に際しては、現場の跡片付け及び清掃を行う。
- 5 特記事項
(1) 洗缶作業内容
洗缶作業における分解・清掃・すり合わせ及び組立をする。
安全弁に異常箇所を発見した場合は監督官に報告し、その指示に基づき処置すること。
洗缶中に異常箇所を発生した場合、燃焼調整を実施する。
(2) 検査及び性能検査
ボイラー性能検査合格後に、燃焼調整及び安全弁吹き出し試験を実施し適切なボイラー効率とボイラー性能検査合格後、検査官の合格をもって役務完了とする。
(3) 諸事項
洗缶整備作業に従事する作業者は、ボイラー整備士の有資格者であること。
洗缶整備作業実施にあたっては、防火危害予防等の安全管理を行い事故が発生した場合は洗缶側が全て責任を負うものとする。
受注者側が必要な電気及び水は受注者の負担において準備する。許可を得た後、受注者において使用料金を負担し使用する。その際に使用する水道メーター等は請負業者で準備するものとする。
内容を変更して作業する場合は、監督官と協議し、その指示により行うものとする。
本役務に必要な書類、手続き等は監督官の指示により提出する。

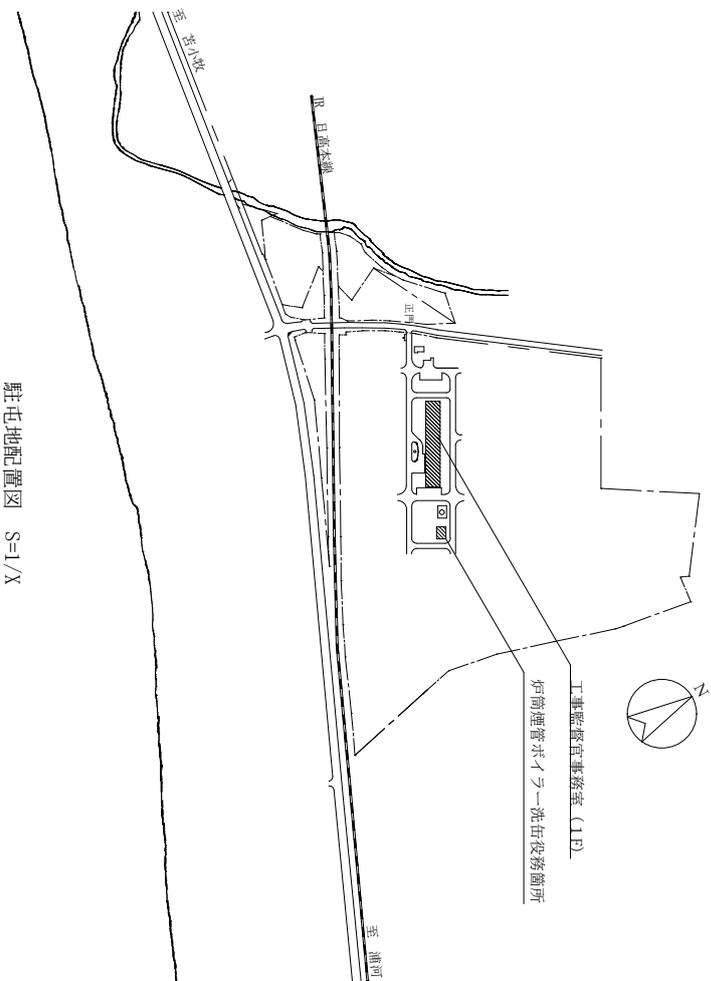
- (4) ボイラ仕様

型式	タカオ FTH-20
最高使用圧力	1.0Mpa
安全弁設定圧力	0.9Mpa
常用圧力	0.7Mpa
伝熱面積	24.1㎡
保有水量(満水)	3.23m ³
ボイラー型式	TMR-20
使用燃料	A重油

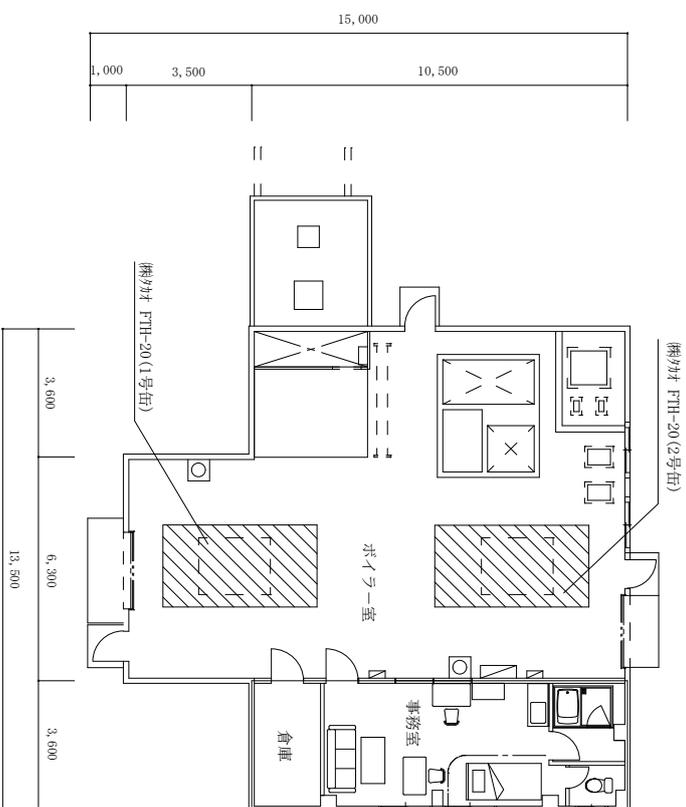
- (5) その他
ア 洗缶作業実施期間
(ア) 1号缶 令和6年7月1日から7月17日までの間
(イ) 2号缶 令和6年9月2日から9月26日までの間
イ 受注者は令和6年7月18日及び9月27日のボイラー性能検査へ立ち会うものとする。
ウ 検査後、試運転及び燃焼調整はボイラー性能検査終了後2週間以内に実施する。

役務関係者以外不評複製

役務名	炉筒煙管ボイラー洗缶役務	図面番号	2/3
種別	仕様書	縮尺	図示
静内駐屯地業務隊管理科		令和6年5月13日	作成者 長根 周平



駐屯地配置図 S=1/X



#68ボイラー室平面図 S=1/150

役務関係者以外不評複製

種別	配置図・平面図	縮尺	図面番号	図示
役務名	炉筒煙管ボイラー洗缶役務			3/3
静内駐屯地業務隊管理科 令和6年5月13日 作成者 長根周平				